

粗朶

【読み】 ぼや

【意味】 〔名〕 たきつけにする枯れ枝。そだ。ぼえ。

*破戒（1906）〈鳥崎藤村〉四・四「昼は行商、夜は農夫などが疲労（つかれ）を忘れるのは茲で、大な炉には『ぼや』（雛木の枝）の火が赤々と燃上った」

〔方言〕上野（1020）信濃（1090）栃木玄（198）群馬県（214）（221）（232）埼玉県秩父郡（250）山梨県（456）長野県（054）（480）岐阜県益田郡（502）

◇^ぽよ 新潟県（347）（382）

◇^ぼやさつけ 長野県北安曇郡（476）

〔語源説〕燃えるときの音から〔総合日本民俗語彙〕。

【参照】『日本国語大辞典』 小学館